

〈記載例〉

減免許可申請者名簿

減免対象となる手帳所持者の人数を記載。この例ではNo. 2「長柄一郎」とNo. 4「笠森かのん」が対象なので2人と記入する。

減免対象手帳所持者と付添人の合計人数を記入する。(下記名簿のNo. 欄記載の通し番号と一致。)

団体・家族名	千葉 ちはな					
使用期間	平成21年 8月 8日(土)～ 8月 9日(日)				1泊 2日	
減免対象手帳所持者	2人		減免対象付添人	3人 計 5人		
No.	減免対象者区分 (○を記入)	氏名	居住区分 (○を記入)	手帳の区分 (○を記入)	生年月日 (手帳所持者のみ記入)	手帳番号 (手帳所持者のみ記入)
	手帳所持者	千葉 太郎	市民大人 市外大人 未就学児・小・中学生	1. 障害者手帳 2. 療育手帳 3. その他 ()	平成14年7月14日	第2710号
1	付添人	千葉 ちはな	市民大人 市外大人			
2	手帳所持者	長柄 一郎	市民大人 市外大人 未就学児・小・中学生	1. 障害者手帳 2. 療育手帳 3. その他 ()	昭和63年4月1日	第4126号
3	付添人	長柄 花子	市民大人 市外大人			
4	手帳所持者	笠森 かのん	市民大人 市外大人 未就学児・小・中学生	1. 障害者手帳 2. 療育手帳 3. その他 ()	昭和63年10月20日	第8218号
	付添人		市民大人 市外大人			
	手帳所持者	鶴舞 公司	市民大人 市外大人 未就学児・小・中学生	1. 障害者手帳 2. 療育手帳 3. その他 ()	平成18年8月31日	第3908号
5	付添人	鶴舞 園子	市民大人 市外大人			
	手帳所持者		市民大人 市外大人 未就学児・小・中学生	1. 障害者手帳 2. 療育手帳 3. その他 ()	年 月 日	第 号
	付添人		市民大人 市外大人			
	手帳所持者		市民大人 市外大人 未就学児・小・中学生	1. 障害者手帳 2. 療育手帳 3. その他 ()	年 月 日	第 号
	付添人		市民大人 市外大人			
	手帳所持者		市民大人 市外大人 未就学児・小・中学生	1. 障害者手帳 2. 療育手帳 3. その他 ()	年 月 日	第 号
	付添人		市民大人 市外大人			

手帳所持者が小学生の場合は減免ではない(そもそも無料。)ため、○を記入しない。

減免対象となる場合のみ通し番号を記入する。この場合は小学生のため、減免対象ではなく、番号は記入しない。減免対象者である下段の付添人の欄から記入する。

減免対象手帳所持者(上段の人)に付添人が付かない場合はこの行は記入しない。

この手帳所持者は未就学児であり、減免対象者ではないため、通し番号は記入しない。

減免対象者ではないため、○は記入しない。

■注意事項

1. 使用開始日の1ヶ月前までに提出してください。
2. 施設使用料の減免を希望する全ての手帳所持者および付添人を記入してください。
3. 手帳所持者1名につき、付添人は1名となります。
4. 家族は、団体名欄に代表者名を記入してください。
5. 書類は、持参するか、FAXまたは郵送で提出してください。
6. 変更は、すみやかに連絡してください。

個人情報の取扱いにつきましては、以下のルールに従います。不都合のある方は、申し出てください。

1. 皆様に無断で個人情報を集めることはいたしません。皆様に対して、利用目的を予め明らかにした上で個人情報の提供をお願いしております。個人情報には下記3.に記載した目的以外の用途には利用しません。
2. 皆様の個人情報の管理を第三者に委託することはいたしません。
3. 千葉市少年自然の家の情報利用目的
 - ・身元確認のための資料
 - ・プログラム実施上の資料
 - ・利用者統計上の資料
 - ・主催、または関係者団体主催の催し物告知

	受付	千葉市送信	手帳No.確認
/	/	/	/